





報道発表資料の配付日時 11月10日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	第12回 北海道e-水 (イーミズ) フォーラムの開催について  <small>北海道e-水プロジェクト</small>		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時) 月 日 () 時 分 ~	発表者	
		発表場所	
	<p>○ 北海道の豊かな水資源と美しい自然を一体として守り、未来へ引き継いでいくことの大切さを考える「北海道e-水フォーラム」を次のとおり開催します。 なお、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、オンラインで開催します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[日 時] 令和3年(2021年)11月16日(火) 14:00~16:30</p> <p>[会 場] オンライン開催 (YouTube) ※事前申し込み不要 下記URLよりアクセスしてください http://www.heco-spc.or.jp/emizu/index.html ※右のQRコードからもアクセスできます</p> <p>[主 催] 北海道、北海道コカ・コーラボトリング(株)、 (公財) 北海道環境財団</p> <p>[内 容]</p> <p>○ 2021年度e-水 (イーミズ) プロジェクト採択団体の活動発表 (うち1団体は2020年度採択団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・e-水コース (上限200万円) (8団体) ・しずくコース (上限10万円) (14団体) 計22団体 (※上限10万円コースは事務局がまとめて報告します。) </div> <p>(添付資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催チラシ ・『北海道e-水 (イーミズ) プロジェクト』について <div style="text-align: right;"> <p>「い・ろ・は・す天然水」 555mlペットボトルの 売り上げの一部が e-水プロジェクト に活用されています!</p>  </div>		
参 考	北海道e-水プロジェクトとは 平成21年(2009年)11月に道と北海道コカ・コーラボトリング(株)が締結した「環境保全に関するパートナーシップ協定」に基づき、同社が販売している「い・ろ・は・す天然水555mlPET」の売上の一部の寄付を受け、道内の水環境を守る活動に取り組んでいる団体に助成等を行うもので、平成22年(2010年)から同社及び(公財)北海道環境財団と協働で実施しています。 ※「e-水」とは、エコロジーをイメージする「e」と「きれいな水」というイメージを重ね合わせ名付けたものです。		
報道(取材)に当たってのお願い	フォーラム開催を広く周知するため、記事掲載等に御協力をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付: 経済記者クラブ ※北海道コカ・コーラボトリング(株)が配布 同時レク:		
担 当 (連絡先)	(プロジェクト全般については) 環境生活部 環境局 循環型社会推進課 (課長補佐(水環境保全) 横川 弘武) TEL [ダイヤル] 011-204-5193 [内線] 24-255 (フォーラムについては) (公財) 北海道環境財団 (協働推進課長: 内山) TEL 011-218-7811		

YouTube
オンライン
開催

2021年11月16日(火)

14:00~16:30

申込不要

どなたでもご視聴可

第12回

北海道e-水フォーラム

北海道e-水プロジェクトは、現在12年目の活動を行っています。

今年は、北海道e-水プロジェクト史上最も多い22団体が活動を展開しました。

この度、本プロジェクトが助成支援した団体による活動成果発表を聞く恒例の

『北海道e-水フォーラム』を開催いたします。

各団体、新型コロナウイルス感染が続くなか、感染防止を徹底しながら活動を進めました。

今年も昨年に引き続きオンライン開催となりますが、例年遠方で参加が難しい方もYouTubeで視聴が可能です。

たくさんの皆さまのアクセスをお待ちしております。

今年の採択団体が活動内容を発表します!



開催日の1週間ほど前に、北海道e-水プロジェクトのホームページ上でYouTubeLiveのURL、QRコードをお知らせしますので、そちらからアクセスしてください。



北海道e-水プロジェクト
ホームページ

e-水コース(上限200万円)

- ・石狩川流域 湿地・水辺・海岸ネットワーク(厚真町)
- ・大沼ラムサール協議会(七飯町)
- ・釧路自然保護協会(釧路川流域)
- ・クッチャロ湖等保全対策協議会(クッチャロ湖畔)
- ・栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会(夕張川流域)
- ・小松前川支流域環境保全ネットワーク(小松前川流域)
- ・特定非営利活動法人しりべつリバーネット(尻別川下流域)
- ・深川ひきがえるバスターズ(深川市)



しずくコース(上限10万円)

- ・運上屋川に清流を取り戻す会(岩内町)※2020年度採択
- ・旭山自然調査隊(札幌市)
- ・一般社団法人小樽セーリングクラブ(小樽市)
- ・特定非営利活動法人オホーツク自然・文化ネットワーク(オホーツク海沿岸地域)
- ・コドモくらす(旭川市)
- ・渚滑川水系資源教育推進実行委員会(滝上町)
- ・白老町環境町民会議(白老町)
- ・地域協働まちづくり会議高栄小校区きずな(北見市)
- ・手稲さと川探検隊(札幌市)
- ・十勝川中流部市民協働会議(帯広市)
- ・公益財団法人日本野鳥の会ウトナイ湖サンクチュアリ(苫小牧市)
- ・特定非営利活動法人ピオトープ・イタンキン室蘭(室蘭市)
- ・Friends of Shari River 斜里川を考える会(斜里川流域)
- ・特定非営利活動法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト(余市町)

※本年、上限200万円コースが「e-水コース」に、上限10万円コースが「しずくコース」と名称が変更になりました。
※しずくコースについては、事務局より発表いたします。※カッコ内は主な活動地域です。



主催：北海道、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、公益財団法人北海道環境財団
お問合せ：北海道e-水プロジェクト事務局(公益財団法人北海道環境財団)

TEL:011-218-7811 E-mail:emizu@heco-spc.or.jp

※「いろはす 天然水」555mlPETの売上の一部は、北海道e-水プロジェクトの運営に役立てられています。
※本事業は、北海道、北海道コカ・コーラボトリング(株)、(公財)北海道環境財団の協働事業として、北海道の水環境保全活動に取り組んでいます。



『北海道e-水(イーミズ)プロジェクト』について

～北海道コカ・コーラボトリング(株)と道のパートナーシップ協定による取組～

事業概要

北海道コカ・コーラボトリング(株)から、同社の売上げの一部を北海道の環境保全に役立てたいとの趣旨の事業提案を受けて、道は同社と平成21年11月20日に「環境保全に関するパートナーシップ協定」を締結しました。

「北海道e-水プロジェクト」は、この協定に基づく道、北海道コカ・コーラボトリング(株)、(公財)北海道環境財団の協働事業で、平成22年から実施しています。

この事業では、同社が販売する「い・ろ・は・す 天然水 555ml」の売上の一部の寄付を受け、それを活用して、同社、道及び(公財)北海道環境財団の連携のもと、道内の各地域(水辺)において水質浄化活動や清掃活動などの環境保全活動に取り組む団体が実施する事業に対し助成するとともに、活動の輪を広げるための情報発信の場として、「北海道e-水フォーラム」を開催します。

*「e-水」とは、エコロジーをイメージする「e」と「きれいな水」というイメージを重ね合わせ、名付けたものです。

事業のイメージ

